

英語科学習指導案

令和元年10月7日(月) 第5校時(13:50~14:40) 1年〇組

T1

T2

T3

題 材 名 Program 6 由紀のイギリス旅行 (Sunshine English Course 1)

【目標】

My hero について、質問をしたり答えたりしながら、「プレゼンシート」を使って、まとまりのある文章でプレゼンテーションすることができる。

I 課題発見型学習活動

- I と you 以外の人を説明するために、何を学ぶのかを知る。
- 相手意識を大切にしながら、My hero がすること・しないことを紹介し合う活動をする。
- 聞き手側は反応を示したり、質問したりするなどして適切に対応しながら、シャーロック・ホームズについてプレゼンテーションをする。
- 「プレゼンシート」を作成し、質問したり答えたりしながら紹介しあう活動をする。
- 構成を考えながら紹介したり、文章を書いたりする活動をする。

【単元の課題】

My hero について、質問したり答えたりしながら、情報を付け加えて、まとまりのある文章でプレゼンテーションしよう。

II 単元計画(全8時間予定)

過程	時間	○めあて ・主な学習内容	*	評価の観点			
				関	表	理	言
追 求 す る	1	○My hero がすることを紹介しよう。 ・教師のモデルを聞き取ることができる。 ・My hero がすることをペアで紹介することができる。	A		○		
	2	○友だちの Hero がすることについてたずねたり、しないことについて紹介したりしよう。 ・My hero がすることについてたずねながら会話できる。 ・My hero がしないことについて話すことができる。	A B		○	○	
	3	○教科書本文に出てくるロンドンでの会話の内容を大まかに理解しよう。 ・リーディングワークシートを使い、教科書の内容を大まかに理解することができる。 ・教科書を声に出して読むことができる。	C		○	○	
	4	○教科書から読み取ったことをもとに、シャーロック・ホームズについてプレゼンテーションをしよう。 ・教科書の情報を使って、シャーロック・ホームズについて簡単に紹介することができる。 ・質問された情報を付け足していきながら、構成を考えた表現でプレゼンテーションすることができる。	C				○

	5	<p>○シャーロック・ホームズについてのプレゼンテーションで紹介したことを文章にして書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャーロック・ホームズについて、質問された内容を付け足していきながら、プレゼンテーションすることができる。 ・質問された情報を付け足していきながら、まとまりのある文章を書くことができる。 	C	○	○		
まとめる	6	<p>○My hero の情報を、「プレゼンシート」に単語や句で書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンシートに自分の伝えたい情報を書くことができる。 ・プレゼンシートを使って、ペアに My hero を紹介することができる。 	B C				○
	7 (本時)	<p>○My hero について、グループでプレゼンテーションをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・My hero について、質問したり答えたりしながらプレゼンテーションすることができる。 ・プレゼンシートに情報を付け足しながら、内容を深めることができる。 ・付け足した情報を取り入れ、構成を考えた文章を書くことができる。 	B C		○	○	
	8	<p>○My hero について、全体でプレゼンテーションをしよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションを聞きとることができ、反応を示したり質問をしたりしながら適切に応じることができる。 	B C		○	○	

*単位時間の中心活動（はばプラⅡ参照）

※「単位時間の中心活動（はばプラⅡ参照）」

A：「単元の課題の解決」に向けて、新出言語材料に触れる。

B：新出言語材料を活用する言語活動に取り組む。

C：教材にあるまとめの活動や、教科書の本文理解など、本文に関する言語活動に取り組む。

Ⅲ 「つかむ過程」における授業の展開（1／8）

1 ねらい My hero がすることについて紹介することができる。

2 展開

学習活動（分） ○：留意点 点線囲：評価 ☆：生徒の意識

1 あいさつ・帯活動をする。（Communication Time）

・「Question Attack」にペアで取り組む。

○どちらかが一文を言い、それに対してもう片方が質問し続ける。1 分間で役割交代し、ペアを変え、複数回ローテーションする。

○疑問詞のバリエーションを増やせるように、黒板に疑問詞カードを貼っておく。

2 単元の課題をつかむ。

・「単元can-doリスト」でこれからの活動を把握する。

☆自分のヒーローがみんなにも伝わるプレゼンテーションにしたいな。

・教師のモデルプレゼンテーションを聞く。

☆情報を付け足していった長いプレゼンテーションになっているな。

3 本時のめあてをつかむ。

めあて My hero がすることを友だちに伝えよう。

4 本時の活動に取り組む。

（1）My heroをペアに紹介する。

○既習事項のThis is～/He is / She is～/He/ She can～を使って、特徴やできることを紹介する。

☆これだけだと、限られたことしか伝えられないな。普段していることや日常生活での様子も伝えたいな。

（2）三単現のsの活用について知る。

○一般動詞を使った文章を紹介し、比較させ、違いに気付かせる。

☆自分とあなた以外の人を紹介するときには、動詞にsやesを付けるのか。

（3）三単現のsを使った文を付け足しながら、My heroについて紹介する。

○ペアの形態を変えて、2回紹介する。

○質問以外のレスポンスをするように伝える。

☆表現の幅が広がるな。最初に紹介したときよりもたくさんの情報を伝えることができた。

5 振り返りを行う。

○My hero について伝えたことをシートに書く。

○伝えられたことや感じたこと等を振り返る。

【外国語表現の能力】

My hero がすることについて紹介することができる。（観察、リフレクションシート）

IV 「追求する過程」における授業の展開（4／8）

1 ねらい 教科書から読み取った情報を使い、シャーロック・ホームズについて紹介することができる。

2 展開

学習活動（分）	○：留意点	点線囲：評価	☆：生徒の意識
1 あいさつをする。			
2 帯活動をする。（Communication Time） Mini presentation に取り組む。			
○配布されたカードの人物やキャラクターについて、既習事項を使って即興的にプレゼンテーションする。聞き手は質問したり、感想を言ったりして、やり取りする。			
3 本時のめあてをつかむ。			
<p>めあて 教科書から読み取った情報を使って、まとまりのある文章でシャーロック・ホームズを紹介しよう。</p>			
☆communication time でやっている Mini presentation のように、ホームズを紹介するのかな。			
☆どうやって情報をつけたしていくのかな。			
4 本時の活動に取り組む。			
(1) 前時までの内容を振り返る。			
(2) 教科書の内容を理解し、気持ちを込めて音読をする。			
○ALT に続いて、気持ちを込めて音読する。			
○シャーロック・ホームズがどのような人物であるか、大まかに読み取る。			
☆シャーロック・ホームズの情報を読み取れた。どんな紹介にしようかな。			
(3) ペアでシャーロック・ホームズについて紹介し合う。			
○教科書から読み取ったシャーロック・ホームズの情報を使い、ペアに紹介をする。聞き手は質問をしたり感想を言ったり、レスポンスをしながらきく。			
○質問された内容をつけたしていき、まとまりのある文章で紹介する。			
(4) 代表生徒が紹介をする。			
○代表生徒のよかったところを話し合わせる。			
☆同じシャーロック・ホームズについてのプレゼンテーションだけど、いろんな仕方があるな。あの子の紹介の仕方はまとまっていて聞きやすいな。真似してみよう。			
(5) 修正を加えながら再び紹介活動を行う。			
5 振り返りを行う。			
○聞き手に聞かれ、答えたことをつけたしていきながら、まとまりのある文章で紹介したことノートに書く。			
○リフレクションシートに本時の感想と振り返りを書く。			
<p>【外国語表現の能力】 教科書の情報を使い、シャーロック・ホームズを紹介することができる。 (観察、ノート、リフレクションシート)</p>			

V 「まとめる過程」における授業の展開（7／8）

1 ねらい 質問したり答えたりした内容をつけたしていきながら、「プレゼンシート」を使って My hero について、まとまりのある文章でプレゼンテーションができる。

2 展開

学 習 活 動	指導上の留意点及び支援のポイント		
☆生徒の意識	T 1	T 2	T 3
<p>1 Communication Timeを 行う。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵カードを使い、即興的に人物紹介する「Mini presentation」に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動後に、キャラクターを全体で紹介する生徒を1名選ぶ。聞き手は質問したり感想を言ったりするように伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的に活動に参加し、コミュニケーションの相手となる。 ○必要に応じて、活動で使えるヒントを紹介し、参考にできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動が行えない生徒には、個別で一緒に発音する。
<p>2 展開(30分)</p> <p>①本時のめあてをつかむ。</p>	<p>めあて 情報を付け足していきながら、まとまりのある文章で My hero についてプレゼンテーションをしよう。</p>		
<p>②「プレゼンシート」を用いて、My hero について3人組で紹介する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手は質問したり感想を言ったりする ・プレゼンシートに必要な情報を付け足す ・全員の紹介が終わったら、ローテーションする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手意識を大切にしながら活動に取り組ませる。 ○紹介後、適切な場所に情報を付け足すように声かけをする。 ○構成を考え、まとまりのある文章になるように助言する。 ○よく活動が行えている生徒には、よい点や表現方法を具体的に賞賛し、必要に応じて、それらを全体に共有できるように呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の発話に反応を示したり、質問したりして、活動のモデルとなる。 ○情報が付け足せない生徒には、情報が伝えられるような質問をする。 ○机間巡視をしながら、質問したり、適切な表現が使えるようにアドバイスしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○活動に取り組めない生徒には、個別に支援する。 ○構成が考えられない生徒には、個別で支援する。
<p>③代表生徒の発表を聞く (中間評価)</p> <p>☆まとまりがあると聞きやすいな。</p> <p>☆同じカテゴリーの情報はまとめて言うとうわかりやすいな。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○よい点を具体的に伝え、全体で共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○よい点を具体的に賞賛する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○意識するポイントを伝え、個別に支援する。
<p>◎望ましい代表生徒の様子</p> <p>①質問された情報を付け足していき、構成を考えながら、まとまりのある文章で紹介している。</p> <p>②話し手は、質問したり、確認したりしながら話している。</p> <p>③聞き手は、うなずいたり質問したりしながら聞いている。</p>			

<p>④代表生徒の発表を参考に、修正を加え再び活動を行う。 ☆まとまりを意識して伝えてみよう。</p>	<p>○机間巡視をしながら、適切な表現を使えるように助言を与えたり、まとまりのある文章で伝えられるようにプレゼンシートに情報を書き込む手伝いをしたりする。</p>	<p>○机間巡視をしながら、助言を与えたり、文のつながりを意識した文章や表現を個別で一緒に発音したりする。</p>	<p>○個別に、質問して情報を付け足す支援をする。</p>
<p>【外国語表現の能力】 質問したり答えたりした内容を付け足していきながら、My hero について、まとまりのある文章でプレゼンテーションにすることができる。（観察、プレゼンシート、リフレクションシート）</p>			
<p>3 振り返りを行う。(10分) ①紹介したことを書く。 ・紹介活動で言えたことを文の構成に着目しながらまとまりのある文章を書く。 ②書いたことをペアで読み合う。 ・Reflection Sheetで本時について振り返る。</p>	<p>○文章例を示して、本時の活動を振り返ることができるようにする。 ○文章のまとまりを考えながら文を書くことが大切であることを伝える。 ○英語ファイルや資料を参考にして自分の文章を確認するように助言する。</p>	<p>○英語で文章を書くことができない生徒には、書く内容が思い浮かぶような質問をしたり、英語の表現を伝えたりする。 ○早く書けた生徒に対しては、まとまりを意識してかけているかどうか、質問しながら文章の見直しができるようにする。</p>	<p>○言えた内容を英語で書けない生徒には、個別に支援をする。</p>